

令和3年度国立大学開設予定学部等一覧

1. 学部の設置 1校1学部

令和2年10月

区分	No	大学名	学部・学科等名	入学定員	位置	設置者	附帯事項	備考
国立	1	金沢大学	融合学域 先導学類 (3年次編入学定員)	人 55 25	石川県金沢市	国立大学法人 金沢大学	<p>本学類にとって重要と考えられる3つのコアエリア（例えば、経営や財政、金融といった分野）について、基礎の知識を十分に修得できるような教育課程となるよう、将来的な専任教員の確保や教育課程の充実に向けた検討も含め、本学類として必要な体制及びプログラムの整備に努めること。</p> <p>学生に対するきめ細かい支援や幅広い学修を提供するとともに、学生の関心や課題意識を固定化させないためには、教員等による指導が重要であり、FDの実施について一定の記載はあるものの、ディプロマ・ポリシーとそれに対応する各科目の位置づけやねらいについて教員間の理解促進を図るとともに、本学類の教員に相応しい指導方法の修得や指導能力の向上に努めること。</p> <p>手厚い学習指導体制の構築に向けた各取組の関連性や運営体制が不明確なため、一定の記載はあるものの、大学として実効性のある仕組みや教員の支援策をより明確化し、学内外に対して丁寧に説明・周知するよう努めること。</p> <p>社会人学生への対応について、自社でのインターンシップも想定されているが、本学類が一般的に想定するインターンシップとの違いを踏まえ、単位認定の方法やプログラムの内容を明確にするとともに、学生に対して分かりやすく説明し、多様なインターンシップが実施できるよう体制整備等に努めることが望ましい。</p> <p>本学類の趣旨を踏まえれば、金沢大学に本学類を開設する必要性を説得力を持って説明する観点からも、石川・金沢の地域に根付く伝統産業や文化の振興について、共通科目だけでなく、より専門的に学ぶことができる科目を配置することが望ましい。</p> <p>3つのコアエリアの名称について、一定の説明はあるものの、広く一般に理解されている概念や平易な言葉を使用し、学生等に対して分かりやすく周知・広報すること。また、設置計画書上、各コアエリアに配置されている科目の概要説明と、各コアエリアを設定するに至った理念・趣旨の説明が一部混在していたり、整合していないように見受けられる箇所があり混乱を招きかねないので、周知・広報の際は特に留意するとともに、学内で適切に共有し、本学域が目指す人材養成が行えるよう努めること。</p>	<p>遵守事項</p> <p>人間社会学域【定員減】 人文学類 (Δ4) 法学類 (Δ10) (3年次編入学定員) (Δ5) 経済学類 (Δ4) 学校教育学類 (Δ15) 地域創造学類 (Δ2) 国際学類 (Δ2)</p> <p>遵守事項</p> <p>理工学域【定員減】 数物科学類 (Δ2) 物質化学類 (Δ2) 機械工学類 (Δ3) フロンティア工学類 (Δ3) 電子情報通信学類 (Δ2) 地球社会基盤学類 (Δ2) 生命理工学類 (Δ1)</p> <p>遵守事項</p> <p>医薬保健学域 創薬科学類【廃止】 (Δ40) ※令和3年4月学生募集停止 保健学類【定員減】 (Δ11) (3年次編入学定員) (Δ10)</p> <p>＜参考＞ 医薬保健学域 薬学類＜定員増＞ (30) 医薬科学類＜事前伺い＞ (18)</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p>

2. 研究科の設置 1校1研究科

区分	No	大学院名	研究科・専攻等名	入学定員	位置	設置者	附帯事項	備考
国立	1	島根大学大学院	人間社会科学研究科 社会創成専攻 (M) 臨床心理学専攻 (M)	人 15 10	島根県松江市	国立大学法人 島根大学	<p>「学士課程と一体化した早期修了制度」を適用する学生における具体的な修了後の進路を明らかにしておくことが望ましい。 【研究科共通】</p> <p>筆記試験で出題される外国語文献問題及び外国語で記載した卒論、外国語文献の分析を伴う卒論の審査について、学生に分かりやすく伝わるよう、出題の趣旨・意義の説明をより明確にしておくこと。 【社会創成専攻】</p> <p>外国人留学生の選抜について、「外国人留学生に合致した設問や方式」を具体的に示して日本語能力に係る水準が担保されていることを明らかにすること。 【研究科共通】</p> <p>より公平性・客観性が担保された論文指導体制となるよう、主指導教員が主査を担当することが望ましい。 【研究科共通】</p> <p>地域経済コースの「地域政策基礎論」について、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、地域経済学といった基礎的な理論を体系的に学習できる内容としては不十分なため、コース基盤科目等でこれらの基礎的な内容が十分学習できるよう教育課程を改めるとともに、応用的な内容となるコース専門科目への接続が円滑に行われるよう履修指導等に努めること。 【社会創成専攻】</p> <p>教員の補充を必要とされた1授業科目については、開設時まで確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 【社会創成専攻】</p> <p>本専攻の修了後に得る受験資格について、特に外国人留学生や社会人に対しては、入学時における資格取得見込みの有無や、入学後に資格取得に向けて履修が必要な科目の確認、といった資格取得に係る要件を明確に周知すること。 【臨床心理学専攻】</p> <p>本専攻で新たに追加された教員における教員室の配置等の教育研究環境が適切に確保されていることを明確にしておくこと。 【臨床心理学専攻】</p>	<p>助言事項 人文社会科学研究科【廃止】 法経専攻 (M) (△6) 言語・社会文化専攻 (M) (△6) ※令和3年4月学生募集停止</p> <p>助言事項 教育学研究科 臨床心理専攻 (M)【廃止】 (△8) ※令和3年4月学生募集停止 ※大学院設置基準第14条特例の実施</p> <p>遵守事項 「参考」 教育学研究科 教育実践開発専攻<定員増> (3)</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p>

3. 研究科の専攻の設置又は課程変更 1校1研究科1専攻

区分	No	大学院名	研究科・専攻等名	入学定員	位置	設置者	附帯事項	備考
国立	1	宇都宮大学大学院	地域創生科学研究科 先端融合科学専攻（D）	25	栃木県宇都宮市	国立大学法人 宇都宮大学	<p>本専攻の分野融合教育を実現するため、異分野の指導教員が協働する選択必修科目「副専門研修」及び「臨地研究」を始め、分野融合教育の手法・成果に関する多様な事例の収集及び好事例の横展開とともに、本専攻全体を通じた分野融合教育のコーディネートや企画・運営を着実に実施するため、FD・SD活動等を通じた教育改善の体制を整備することが望ましい。</p> <p>農学分野に関する学位名称について、本専攻は、修士課程の細分化された履修プログラムを統合し、学際的な連携・融合を図る学修内容であることに鑑み、より適切な名称となるよう改めること。</p> <p>「副専門研修」及び「臨地研究」に係る全15回通年の履修スケジュールについて、月次ベースで示すなどして明確にすること。特に、「臨地研究」については、フィールドワークやインターンシップなどを、どの時期にどのように実施することが想定されるのか、複数例をもって明確にすること。</p> <p>また、成績優秀者は1年以上の在学で早期修了が認められるが、当該学生に係る本科目の履修方法についても明確にすること。</p> <p>学位授与に当たり、国際学会での発表又は学術論文誌での掲載が必須である旨をより明確にするとともに、学術論文誌への投稿から掲載まで相当時間を要する場合の柔軟な対応等についても明確にすること。</p>	<p>助言事項</p> <p>国際学研究科【廃止】 国際学研究専攻（D）（△3） ※令和3年4月学生募集停止 工学研究科【廃止】 システム創成工学専攻（D）（△30） ※大学院設置基準第14条特例の実施</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p>